

登録No. S-126  
 登録名 Triweekly HER/Capecitabine療法  
 催吐性リスク 最小度  
 適応疾患 乳がん  
 投与スケジュール

	薬剤	投与量	最大投与量	投与日	投与経路	投与時間	備考
Rp.1	トラスツズマブ 生食	※初回 8mg/kg 2回目以降 6mg/kg 250mL/body		d1	d.i.v.	初回90min 忍容性良好であれば2 回目以降30minまで短 縮可	
Rp.2	生食	50mL/body		d1	d.i.v.	フラッシュ用	
Rp.3	カペシタビン	1250mg/m <sup>2</sup> /回 (B法)		d1-14	p.o	1日2回朝夕食後	2投1休 (B法)

1クールの間 3週間  
 標準クール数  
 最大クール数 P.Dまで  
 休薬期間の規定  
 投与間隔短縮の規定  
 その他 (副作用・PS規定等)

PS : 0-2  
 ※最終投与より次の投与が4週間を超えた場合は、改めて初回投与量で投与。  
 心機能障害がある際は慎重投与。  
 副作用 : infusion reaction、心機能障害、皮疹、骨髄抑制、消化器症状、HFSなど。  
 infusion reactionは解熱鎮痛剤、抗ヒスタミン剤、重症時はO<sub>2</sub>投与、ステロイド。